

## ◆◆調査の概要◆◆

◆実施日 夏期 8月12日(土)予定 秋季 11月11日(土)予定

(いずれも半日程度 \*大雨により河川が増水している場合は翌日)

◆実施者 川根本町

◆実施箇所 4箇所(八木キャンプ場、千頭駅前周辺、徳山漆徳橋付近、久野脇キャンプ場付近)

◆実施内容 ①利用状況調査

利用種別、利用人数・河川利用状況の撮影・流速・透視度・川の色調・水の臭い・波立ちの状況など・気温・水温

②利用体感アンケート調査(利用者への聞き取り調査)

性別・年齢・利用目的・利用頻度この地点を選んだ理由・来るのに要した時間など・水量感・水深・流速・川底の感触・石の大きさ・利用しやすさなど、利用者の満足度を調査する

◆問い合わせ

役場本庁企画環境課企画環境係 電話(56) 2221

②利用体感アンケート調査(利用者への聞き取り調査)をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

申込みは企画環境課企画環境係まで。大井川の環境保全に関心のある方は、ぜひお問い合わせください。

\*なお、川根町で2箇所、島田市で3箇所それぞれの市町が同様の調査を行い魚類の生息状況調査、水面幅などの景観調査、水質調査(PHなどの詳細分析)、ダムからの放流水質調査(PHなどの詳細分析)は、国・県の河川管理者とダム等管理者が分担して実施します。

田代ダム地点航空写真

写真提供：静岡県



この航空写真を見てのとおり、大井川の水は「田代調整池」に引き込まれ、その後、富士川水系(右の矢印)へと送られていきます。大井川のこれより下流へは、取水された後の水が流れていきます。

### [第12回協議会における合意事項 抜粋]

田代川第二発電所の水利権期間更新に係る河川維持水量の設定に伴い、田代ダムから新たに放流させる水量と同量を、下流の中部電力(株)のダム等及び長島ダムから流下させるものとする。

(流下対象ダム等)

◆中部電力(株)：

木賊えん堤、畑薙第二ダム、奥泉ダム、大井川ダム、塩郷えん堤

◆国土交通省：

長島ダム

今後は、河川管理者、ダム等管理者、流域市町等で組織するモニタリング部会を設置し、当面5カ年程度をめどに、田代ダムからの河川維持流量の放流による河川環境改善の効果の検証を行っていきます。